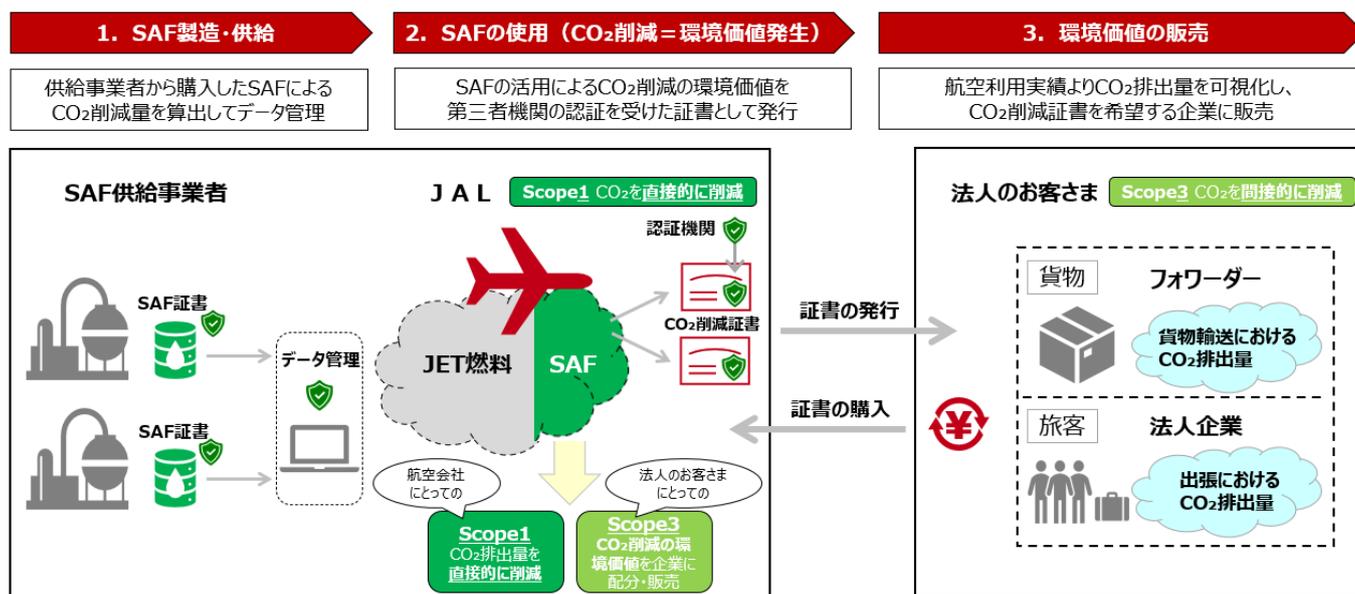


「JAL Corporate SAF Program」開始

～CO₂削減の環境価値を証書化し、法人のお客さまのScope3削減に貢献します～

JAL は、SAF を活用することにより創出される CO₂削減の環境価値を証書化し、JAL 便をご利用の法人のお客さまに提供する新たな事業「[JAL Corporate SAF Program](#)」を2024年4月より開始します。

【プログラムの仕組み】



JAL はこれまで、航空機運航による自社の CO₂直接排出 (Scope1)、および間接排出 (Scope2) の削減に取り組んできました。本プログラムにより新たに、法人のお客さまの Scope3 (自社の活動に関連する他社の排出) の削減に貢献します。

本プログラムでは、SAF による CO₂の削減率などが記載された SAF 証書より、CO₂削減量を算出しデータ管理してその環境価値を必要とする法人のお客さまに CO₂削減証書を発行し販売します。この証書は、第三者機関に妥当性確認を受けた透明性、社会的信用性を確保しています。

本プログラムへの参加により、貨物輸送や従業員の出張による航空利用実績に基づく CO₂排出量を可視化し、削減が可能となります。またこの証書は TCFD、CDP などが求める CO₂排出量削減の開示情報算出に使用できます。

法人のお客さまは本プログラムに参画することにより、航空業界の脱炭素化に向けた SAF の普及と拡大を通じて、持続可能な空の旅に貢献できます。

JAL グループは、「全燃料搭載量のうち、2025 年度に 1%、2030 年度に 10%を SAF に置き換える」という目標の達成に向けて、国内外において SAF の調達を進めるとともに、国内では業界の垣根を越えてステークホルダーの皆さまと協働しながら国産 SAF の製造・商用化に取り組み、SAF の活用拡大をさらに推進してまいります。

以上

